

2019年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0072

テーマ タイトル	国際平和の追求ー国際法の現場を知るー		
担当者	岡松 暁子・武貞 稔彦		
実施時期	2020年3月10日前後(後日決定)	日程	6泊8日
実施場所	フランス(パリ)、オランダ(アムステルダム、ハーグ)、ドイツ(ハンブルク・ノイエングアンメ)		
協力機関	国際連合教育科学文化機関(UNESCO)、ユネスコ日本政府代表部、国際司法裁判所(ICJ)、国際刑事裁判所(ICC)、国際海洋法裁判所(ITLOS)、在ハンブルク日本領事館等(予定を含む)		
募集人員	25名～30名 *来年3月に卒業予定の学生は単位の取得はできず、また奨励金給付の対象とはならないが、人員に余裕があれば参加は歓迎。		
学習目的	国際法が実際に使われている現場(国連機関、国際裁判所等)を訪れ、国際社会の秩序がどのように維持されているのかを体感する。 アンネ・フランクの隠れ家やノイエングアンメ強制収容所を見学し、ナチスによるユダヤ人迫害について学ぶ。 その他、外国の歴史や文化に触れ、日本を振り返りつつ、国際感覚を身に着ける。		
行程	(予定。今後、変更の可能性あり。) 1日目：成田～パリ 2日目：国際連合教育科学文化機関(UNESCO)にて研修 3日目：国際連合教育科学文化機関(UNESCO)にて研修 4日目：パリ～アムステルダム、アンネ・フランクの家見学 5日目：国際司法裁判所(ICJ)にて研修、アムステルダム～ハンブルク 6日目：ノイエングアンメ強制収容所見学、国際海洋法裁判所にて研修 7日目：ハンブルク～成田 8日目：帰国		
宿泊場所	いずれの都市も、市内のホテルに宿泊。 詳細は後日揭示。	施設名	後日揭示。
費用	25～30万円程度(航空運賃、宿泊費、朝食代、昼食代、現地交通費、団体旅行中の税金・サービス料・チップ、成田空港施設使用料・旅客サービス料、現地空港税、燃油サーチャージ・航空保険料を含む。但し、燃油サーチャージの額は変更の可能性有。) *夕食代、旅行傷害保険代等は含まれない。パスポートは各自取得する。金額は参加人数によって変化する。 奨励金制度適用有。		
事前・事後 学習の予定	・秋学期に、事前講義5日程度、事後講義2日を予定。別途、報告会を開催する。 日程は後日揭示する。		
注意事項	(1)参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。 (2)出発までに、パスポートを取得しておくこと。(有効期間が帰国日以降3か月以上あること。) (3)旅行傷害保険に加入すること。		
選考基準	・応募者が多い場合には、意欲、問題意識等について、面接により選考する。 ・説明会を開催する。 春学期：4月23日(火)お昼休み、Y703 5月9日(木)お昼休み、Y805 秋学期にも2回程度の説明会を開催する。日程・場所は後日揭示。 *質問がある場合には、メールも可(岡松：okamatsu@hosei.ac.jp)。		
評価方法	事前・事後講義への参加、現地での活動、レポート等により総合的に評価する。		